



| 2025年3月期 決算説明会

株式会社SUBARU

代表取締役社長 CEO 大崎 篤

2025年5月14日

皆さま、こんにちは。SUBARUの大崎でございます。

本日はお忙しい中、株式会社SUBARU 2025年3月期 決算説明会にご参加いただき、誠に有難うございます。

また平素は、弊社の事業活動に、多大なるご理解、ご支援を賜り、重ねて御礼を申し上げます。

通期実績

	2024年3月期 実績(a)	2025年3月期 前回計画(b)*	2025年3月期 実績(c)	増減 (c)-(a)	増減 (c)-(b)
連結販売台数(千台)	976	950	936	-40	-14
生産台数(千台)	970	950	946	-23	-4
売上収益	47,029	47,600	46,858	-172	-742
営業利益	4,682	4,300	4,053	-629	-247
親会社の所有者に帰属する 当期利益	3,851	3,300	3,381	-470	+81
為替レート US\$	¥144	¥153	¥152	+¥9	-¥1

*2025年2月7日 発表値

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

3

つづきまして、
2025年3月期通期業績はご覧の通りです。

詳細につきましては、後ほど、CFOの戸田よりご説明をさせていただきます。



<https://www.subaru.co.jp/ir/>

4

最後に、新型フォレスターの販売状況と今後の生産体制についてお話しします。

新型フォレスターは、昨年、北米において、今年の春には国内において販売を開始しましたが、
想定以上に多くのお客様に、ご好評ならびにご注文をいただいております。

主力車種であるフォレスターについては、
いずれ米国工場においても生産する事をお伝えしてきましたが、
400億円レベルの投資を行い、今年の秋より米国における生産を開始します。

また、将来の電動化シフトに向けた成長投資については、大きな方針に変更はないものの、
変化の激しい足元の状況に加え、中長期での当社を取り巻く外部環境なども見据えて、
改めて投資時期を含めた計画の見直しを進めています。

取り巻く事業環境が大きく変化する中ではありますが、
全社一丸となって乗り越えていきたいと考えています。



| 2025年3月期 決算説明会

株式会社SUBARU

常務執行役員 CFO 戸田 真介

2025年5月14日

2025年3月期 実績

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

通期実績 連結完成車販売台数・生産台数

(千台)

	2024年3月期 通期実績(a)	2025年3月期 前回計画(b)	2025年3月期 通期実績(c)	増減 (c)-(a)	増減 (c)-(b)
米国生産	368	-	345	-23	-
国内生産	602	-	602	-0	-
生産台数* 合計	970	950	946	-23	-4

	2024年3月期 通期実績(a)	2025年3月期 前回計画(b)	2025年3月期 通期実績(c)	増減 (c)-(a)	増減 (c)-(b)
連結完成車販売台数 合計	976	950	936	-40	-14

*トヨタ向けGR86の台数を含む

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

7

2025年3月期 実績をご説明します。

まず、生産・販売台数についてです。

生産台数については、前年度に対し2万3千台の減となる94万6千台、
連結販売台数については、前年度に対し4万台の減となる93万6千台と、
何れも概ね前期並みの水準の仕上がりとなりました。

通期実績 連結完成車販売台数（市場別）

（千台）

	2024年3月期 通期実績(a)	2025年3月期 前回計画(b)	2025年3月期 通期実績(c)	増減 (c)-(a)	増減 (c)-(b)
登録車	87	98	91	+5	-7
軽自動車	12	14	13	+1	-1
国内合計	99	112	104	+5	-8
米国	695	666	662	-33	-4
カナダ	68	70	70	+2	-1
欧州	27	22	23	-4	+1
豪州	47	45	44	-4	-2
中国	6	3	3	-3	+0
その他	34	31	31	-2	+0
海外合計	878	838	832	-45	-5
合計	976	950	936	-40	-14

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

8

続きまして、市場別連結販売台数実績です。

国内市場は、フォレスターやアウトバックを中心に販売台数が伸びました。

また、昨年12月に導入したクロストレック ストロングハイブリッドも好調で、販売に寄与しています。

米国市場では、在庫水準・販売奨励金等のバランスに鑑み、生産・出荷を進めました。

出荷台数は前年対比で減少したものの、小売販売については引き続き堅調で、

2025年3月時点で32ヶ月連続で前年超えを記録しています。

カナダ市場は、フォレスターやクロストレックの販売が好調で、前年を上回る結果となっております。

通期実績 連結業績

(億円)

	2024年3月期 通期実績(a)	2025年3月期 前回計画(b)	2025年3月期 通期実績(c)	増減 (c)-(a)	増減 (c)-(b)
売上収益	47,029	47,600	46,858	-172	-742
国内	6,275	6,724	6,514	+239	-210
海外	40,754	40,876	40,344	-410	-532
営業利益	4,682	4,300	4,053	-629	-247
税引前利益	5,326	4,800	4,485	-841	-315
親会社の所有者に帰属する 当期利益	3,851	3,300	3,381	-470	+81
為替レート US\$	¥144	¥153	¥152	+¥9	-¥1
EURO	¥154	¥164	¥162	+¥8	-¥2
CAN\$	¥106	¥110	¥110	+¥4	-¥0

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

9

続きまして、2025年3月期通期の連結業績です。

売上収益では、

価格構成差で、新型フォレスターおよびクロストレック ストロングハイブリッド導入や、為替変動による増収効果がありましたが、

販売台数の減少や販売奨励金の増加等により、

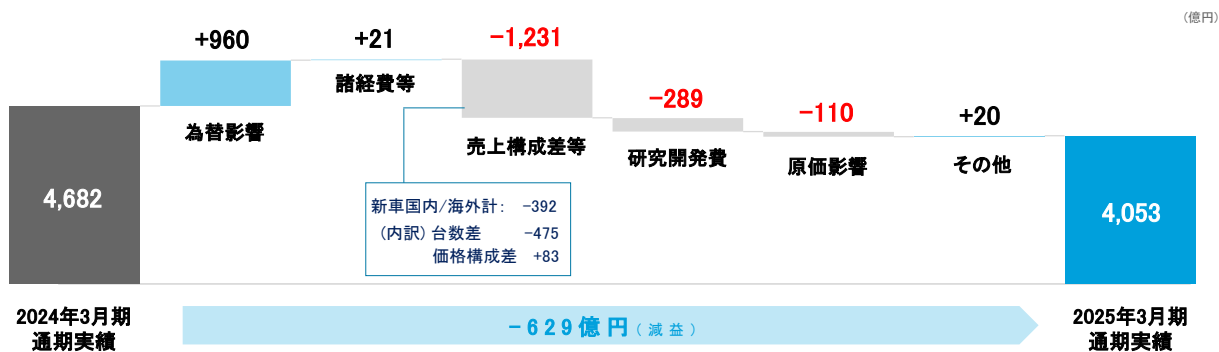
前年度比172億円の減収となる4兆6,858億円となりました。

営業利益は、前年度比629億円の減益となる4,053億円、

また、税引前利益は841億円の減益となる4,485億円、

親会社の所有者に帰属する当期利益は470億円の減益となる3,381億円となりました。

前年実績対比
通期実績 営業利益増減要因



為替影響	+960	諸経費等						+21	売上構成差等	-1,231	原価影響				-110
US \$	+911	製造固定費		-79	販管費	-147	保証修理費	+247	新車国内	+133	SUBARU	-181	SIA *1	+71	
EURO	+25	SUBARU	-127	SIA *1	+48	SUBARU	-85	(為替換算影響含む)	新車海外	-525	原価低減	+89	原価低減	+59	
CAN \$	+54	外製型費	+22	外製型費	+61	国内ディーラー	-11		販売奨励金	-668	原材料・市況等	-270	原材料・市況等	+12	
中国元	-	固定加工費	-149	固定加工費	-13	SOA *2	-114		その他	-171					
仕入為替調整	-109					SCI *3	-7								
未実現利益分	+79					その他	+70								

*1 SIA: Subaru of Indiana Automotive, Inc. *2 SOA: Subaru of America Inc. *3 SCI: Subaru Canada Inc.

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

10

続きまして、営業利益の対前年度 増減要因です。

主な増益要因は、USDドル約9円の円安を主因とし、為替影響で960億円増加となりました。

主な減益要因は、販売台数の減少や販売奨励金の増加により、売上構成差等で-1,231億円となりました。

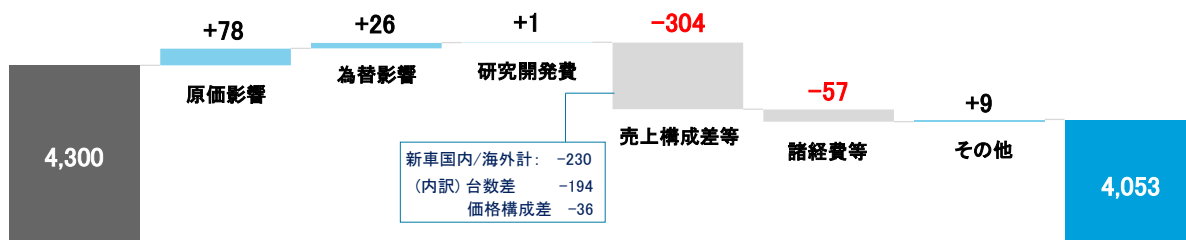
そのうちに、米国市場向け販売奨励金は、台当たり2,000ドル、前年度に対し800ドル増、グローバル全体での販売奨励金総額としては前年度比668億円の増加となりました。

なお、売上構成差等のその他 -171億円には、航空宇宙事業での工事損失引当金の計上を含んでおります。

研究開発費は前年度に対し289億円の増加となりましたが、電動化商品導入に向け、計画通りの進捗となりました。

前回計画(2/7発表値)対比
通期実績 営業利益増減要因

(億円)



2025年3月期
前回計画

-247億円(減益)

2025年3月期
通期実績

原価影響	+78	為替影響	+26	売上構成差等	-304	諸経費等	-57
SUBARU +5 SIA *1	+73 US \$	-58 新車国内	-40 製造固定費	+17 販管費	+14 保証修理費	-88	
原価低減 -5	原価低減 - EURO	+2 新車海外	-190 SUBARU	-14 SIA *1	+31 SUBARU	+24 (為替換算影響含む)	
原材料・市況等 +10	原材料・市況等 +73 CAN \$	-3 販売奨励金	+42 外製型費	+1 外製型費	-1 国内ディーラー	-1	
	中国元	- その他	-116 固定加工費	-15 固定加工費	+32 SOA *2	-22	
	仕入為替調整	-31			SCI *3	+3	
	未実現利益分	+116			その他	+10	

*1 SIA: Subaru of Indiana Automotive, Inc. *2 SOA: Subaru of America Inc. *3 SCI: Subaru Canada Inc.

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

11

続きまして、対前回発表値 営業利益増減要因です。

販売台数の減少を主因とし、売上構成差等で-304億円となりました。

その他につきましては、概ね計画通りに進捗しております。

	2024年3月期 通期実績	2025年3月期 通期実績	
営業活動によるCF	7,677	4,921	
投資活動によるCF	-7,037	-4,041	
フリーCF	640	881	
財務活動によるCF	-665	-1,873	
現金及び現金同等物の為替影響額	710	-73	
	2024年3月末	2025年3月末	増減
定期預金含む現金及び現金同等物 (A)	15,733	15,897	+164
内、現金及び現金同等物	10,480	9,415	-1,065
定期預金	5,253	6,482	+1,229
有利子負債 期末残高* (B)	3,995	3,995	±0
定期預金含むネットキャッシュ(A-B)	11,738	11,902	+164

* リース負債は上記の実績に含んでおりません。

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

12

続きまして、キャッシュフローおよび手元資金の状況です。

営業活動によるキャッシュフローは4,921億円、
投資活動によるキャッシュフローは-4,041億円となり、
その結果、フリーキャッシュフローは881億円となりました。

財務活動によるキャッシュフロー-1,873億円には、
2025年3月期上期に実施した自己株式取得600億円を含む、株主還元1,386億円を含みます。

定期預金を含む現金及び現金同等物は、前期末に対し164億円増となる1兆5,897億円、
有利子負債残高は、前期末から変わらず3,995億円となり、
その結果、定期預金を含むネットキャッシュは、
前期末に対し164億円増の1兆1,902億円となりました。

設備投資・減価償却費・研究開発支出

(億円)

	2024年3月期 通期実績(a)	2025年3月期 前回計画(b)	2025年3月期 通期実績(c)	増減 (c)-(a)	増減 (c)-(b)
設備投資 *1	1,675	1,800	1,761	+86	-39
減価償却費 *1	974	1,000	968	-5	-32
研究開発支出 *2	1,306	1,550	1,600	+294	+50

*1 リース取引および無形資産に係る設備投資、減価償却費は上記の実績に含んでおりません。

*2 報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出額を記載。
尚、IFRSでは当該支出のうち資産性の認められる一部の支出を無形資産として計上し、見積耐用年数に基づき償却するため、連結損益計算書上の「研究開発費」と異なります。(日本基準における連結損益計算書上の研究開発費と一致)

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

13

設備投資などの実績については、ご覧の通りです。

2026年3月期 見通し

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

14

■生産・連結販売台数

バッテリーEVの自社生産に向けた矢島工場の工事影響を織り込み、
生産・連結販売台数ともに900千台を目指す

■売上収益・利益

米国の関税政策の動向など不透明な状況が続いており、
現時点における業績見通しは未定

■設備投資・減価償却費・研究開発支出

設備投資*1 : 精査中
減価償却費*1 : 1,000億円
研究開発支出*2 : 1,400億円

*1 リース取引および無形資産に係る設備投資、減価償却費は含まず。

*2 対象期間中に発生する研究開発活動に係る支出額。尚、IFRSでは当該支出のうち資産性の認められる一部の支出を無形資産として計上し、
見積耐用年数に基づき償却するため、連結損益計算書上の「研究開発費」と異なります。（日本基準における連結損益計算書上の研究開発費と一致）

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

15

続きまして、2026年3月期についてご説明します。

生産台数と連結販売台数については、バッテリーEV生産に向けた工事に伴い、矢島工場の2本の生産ラインのうち1本のラインで生産制約が一時的に発生しますが、他生産ラインでの挽回策等で、90万台を狙います。

売上収益ならびに利益については、前段で社長の大崎が申し上げたとおり、米国の関税政策の動向など、当社グループを取り巻く事業環境は不透明な状況が続いており、現時点で合理的な見通しを算定することが困難であることから、本日時点においては未定とします。

一方で、特に影響の大きい米国の関税政策について、仮に年度を通じて影響を受けた場合においても、様々な対策を講じ、まずは営業利益1,000億円レベルを狙うとともに、生産性向上と収益機会の創出に取り組み、更なる収益の積み上げも目指します。
何れにいたしましても、業績見通しについては、今後、合理的な算定が可能となった段階で、速やかにアップデートします。

設備投資・減価償却費・研究開発支出はご覧のとおりです。
設備投資については足元の環境変化を鑑み、計画の見直しを進めています。
具体的な見通しが出来次第、共有します。

株主還元

(円)

	2024年3月期 実績	2025年3月期 前回予想	2025年3月期	2026年3月期 予想
中間配当金	48	48	48	57
期末配当金	58	67	67	58
年間配当金	106	115	115	115
DOE *	—	3.5%	3.5%	3.5%
自己株式取得	600億円	未定	—	未定
総還元性向	36.3%	未定	25.1%	40%以上

* DOEの算出は、「親会社の所有者に帰属する持分」から「その他の資本構成の要素」を除いています。
DOE = 年間配当総額 ÷ (親会社の所有者に帰属する持分 - その他の資本の構成要素)

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

16

最後に、株主還元についてです。

2月7日の第3四半期決算発表時にご案内しました「株主還元方針」から変更ありません。

2025年3月期の1株当たり配当は、前回予想から変わらず期末配当を67円とし、年間配当金は中間配当と合わせて115円を予定しています。

米国の関税影響など、経営環境の不確実性は非常に高いことを踏まえ、自己株式取得については、実施判断を保留としています。
状況の変化に応じ、引き続き検討していきます。

2026年3月期の1株当たり配当は、DOE3.5%の方針に基づき、年間115円予想としています。

次ページ以降は、セグメント情報等の参考情報となります。

以上で2025年3月期 決算の説明を終わります。

ありがとうございました。

ご参考

- ・ セグメント情報（事業別 / 所在地別）
- ・ 海外売上収益
- ・ 連結財政状態計算書
- ・ 単独販売台数
- ・ 米国子会社業績
- ・ 第4四半期（3ヵ月）連結業績実績
- ・ 2025年3月期実績（四半期別）
- ・ 生産台数 / 小売台数 推移

通期実績 事業セグメント情報

(億円)

	売上収益			営業利益		
	2024年3月期 通期実績	2025年3月期 通期実績	増減	2024年3月期 通期実績	2025年3月期 通期実績	増減
自動車	45,936	45,690	-246	4,615	4,204	-411
航空宇宙	1,043	1,116	+73	27	-196	-223
その他	50	51	+2	36	37	+1
消去・全社	-	-	-	4	9	+5
合計	47,029	46,858	-172	4,682	4,053	-629

通期実績 所在地別セグメント情報

(億円)

	売上収益			営業利益		
	2024年3月期 通期実績	2025年3月期 通期実績	増減	2024年3月期 通期実績	2025年3月期 通期実績	増減
日本	9,295	9,438	+144	2,612	3,127	+515
北米	36,311	36,278	-33	2,182	1,009	-1,173
その他	1,424	1,141	-283	-34	5	+39
消去・全社	-	-	-	-78	-89	-10
合計	47,029	46,858	-172	4,682	4,053	-629

通期実績 海外売上収益

(億円)

	2024年3月期 通期実績	2025年3月期 通期実績	増減
北米	37,068	37,108	+40
欧州	1,157	982	-174
アジア	576	367	-209
その他	1,953	1,886	-67
合計	40,754	40,344	-410

連結財政状態計算書

(億円)

	2024年3月末	2025年3月末	増減
資産合計	48,141	50,882	+2,741
流動資産	30,192	31,912	+1,720
非流動資産	17,950	18,970	+1,021
負債合計	22,488	23,725	+1,238
有利子負債	3,995	3,995	±0
資本合計	25,654	27,157	+1,503
利益剰余金	19,069	21,065	+1,995
親会社の所有する帰属持分	25,632	27,145	+1,513
親会社の所有者に帰属する持分比率	53.2%	53.3%	+0.1%
D/Eレシオ	0.16	0.15	-0.01

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

21

通期実績 単独販売台数

(千台)

	2024年3月期 通期実績	2025年3月期 通期実績	増減
国内生産*	602	602	-0
国内売上	101	111	+10
登録車	89	97	+8
軽自動車	12	14	+2
輸出台数	510	503	-7
海外生産用部品	364	337	-27
単独合計売上	975	951	-24

*トヨタ向けGR86の台数を含む

通期実績 米国子会社業績

(Million US\$)

SOA *1	2024年3月期 通期実績	2025年3月期 通期実績	増減
売上高	23,310	21,994	-1,316
営業利益	1,025	316	-709
当期純利益	897	361	-536
小売販売台数(千台)	639	679	+40
SIA *2	2024年3月期 通期実績	2025年3月期 通期実績	増減
売上高	10,742	9,960	-781
営業利益	295	239	-56
当期純利益	268	239	-29
生産台数(千台)	368	345	-23

*1 SOA: Subaru of America Inc. *2 SIA: Subaru of Indiana Automotive, Inc.

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

第4四半期(3ヵ月)実績 連結完成車販売台数(市場別)

(千台)

	2024年3月期 4Q実績	2025年3月期 4Q実績	増減
登録車	22	25	+3
軽自動車	1	3	+2
国内合計	24	29	+5
米国	176	156	-20
カナダ	20	18	-2
欧州	6	7	+1
豪州	7	12	+5
中国	1	1	-0
その他	7	7	-0
海外合計	217	200	-17
合計	241	229	-12

第4四半期(3ヵ月)実績 連結業績

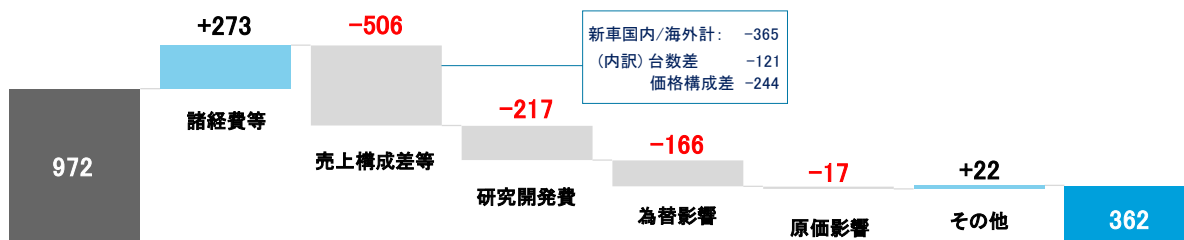
(億円)

	2024年3月期 4Q実績	2025年3月期 4Q実績	増減
売上収益	12,065	11,494	-571
国内	1,738	1,776	+38
海外	10,328	9,718	-609
営業利益	972	362	-610
税引前利益	1,163	225	-939
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	862	207	-656
為替レート US\$	¥147	¥154	+¥7
EURO	¥156	¥160	+¥3
CAN\$	¥109	¥108	-¥1

前年実績対比

第4四半期（3ヵ月）実績 営業利益増減要因

(億円)



2024年3月期
4Q実績

-610億円 (減益)

2025年3月期
4Q実績

諸経費等					+273	売上構成差等	-506	為替影響	-166	原価影響	-17	
製造固定費		-1	販管費	-100	保証修理費	+374	新車国内	+37 US \$	+171	SUBARU	-24 SIA *1	+7
SUBARU		-28 SIA *1	+27	SUBARU	-82 (為替換算影響含む)	新車海外	-402 EURO	+5	原価低減	+24	原価低減	+16
外製型費	+7	外製型費	+14	国内ディーラー	-5	販売奨励金	- CAN \$	-8	原材料・市況等	-48	原材料・市況等	-9
固定加工費	-35	固定加工費	+13	SOA *2	+1	その他	-141 中国元	-				
				SCI *3	-3		仕入為替調整	-119				
				その他	-11		未実現利益分	-215				

*1 SIA: Subaru of Indiana Automotive, Inc. *2 SOA: Subaru of America Inc. *3 SCI: Subaru Canada Inc.

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

2025年3月期実績(四半期別)

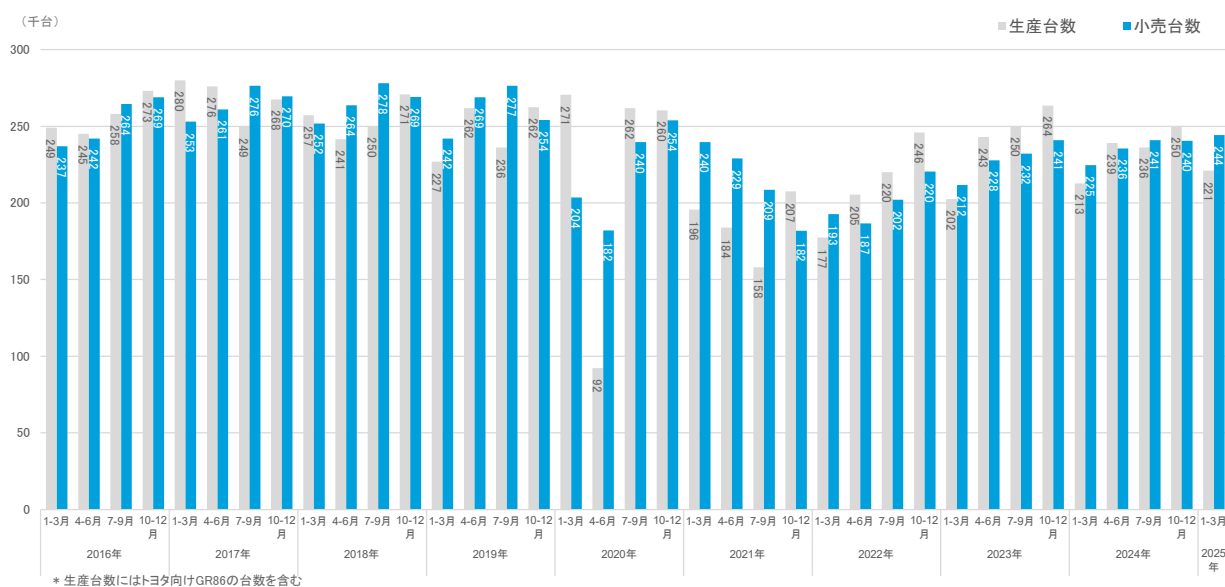
(億円)

	2025年3月期			
	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q実績
連結販売台数(千台)	212	238	258	229
生産台数*(千台)	239	236	250	221
売上収益	10,921	11,740	12,702	11,494
営業利益	911	1,309	1,472	362
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	840	790	1,544	207
為替レート US\$	¥153	¥154	¥149	¥154

*トヨタ向けGR86の台数を含む

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

生産台数／小売台数 推移



<https://www.subaru.co.jp/ir/>



本資料に記載されている計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報、予測に基づいた仮定、および判断であり、様々なリスクや不確実性を含みます。将来における当社の実際の業績は、当社を取り巻く経済情勢、需要や為替レートの変動などにより、これらと異なる結果となる場合がございます。投資に関する最終決定は、上記の点を踏まえ、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願いいたします。本資料に掲載された情報に基づいて投資された結果、万一何らかの損害を被られましても、当社および各情報の提供者は一切責任を負いかねますので、併せてご了承ください。

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

29